

近畿中央胸部疾患センターに入院中の患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る必要はなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 終末期癌患者の倦怠感および食欲不振におけるコルチコステロイド治療の有効性と有害事象を予測する因子に関するコホート研究*

[研究機関] 近畿中央胸部疾患センター

[研究責任者] 松田 能宣 (心療内科・医師)

[研究の目的] がん患者さんの倦怠感と食欲不振にステロイドというお薬を使用した時によく効く因子と副作用が出やすい因子を調べます。通常診察の範囲内で得られる所見（倦怠感と食欲不振の程度など）や検査結果（もしされていれば血液検査など）を調べます。全国の74施設の共同研究として行われています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成24年11月1日から平成27年7月31日に入院中の患者様

● 利用するカルテ情報

年齢、性別、原発巣、転移部位、併存疾患、症状の評価、全身状態を評価する指標、診察所見、医療処置、日常生活動作を評価する指標、血液検査、画像所見

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。なお、その場合においても患者さんが診療上不利益をこうむることは一切ありません。なお、試験終了以降のご連絡には申し訳ありませんが対応できません。

※コホート研究とは特定の要因に曝露した集団と曝露していない集団を一定期間追跡し、研究対象となる疾病の発生率を比較することで、要因と疾病発生の関連を調べる観察的研究のことです。

[問い合わせ先]

大阪府堺市北区長曾根町1180番地

近畿中央胸部疾患センター 心療内科 担当 医師 松田能宣

電話 072-252-3021 FAX 072-251-1372